

令和3年度 入札監視委員会(回議)議事概要

北関東防衛局

開催日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入札監視委員会定例会議を回議方式へ変更 (回議実施期間:令和3年7月30日から令和3年9月27日)		
委員	岩谷 眞 (不動産鑑定士) 徳力 徹也 (大学教授)	長内 温子 (公認会計士) 三谷 和歌子 (弁護士)	菊池 喜昭 (大学教授)

I 防衛省発注機関が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日 (北関東防衛局は令和3年4月1日～令和3年6月30日)
--------	---

審議対象件数	135 件
--------	-------

1. 入札状況について(入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)

抽出件数		7 件	審議概要	【報告事項】 ・ 指名停止措置状況について ・ 契約状況について 【抽出案件】 ・ 建設工事、建設コンサルタント業務等 (1) 大臣官房 (2) 防衛装備庁 (3)～(5) 陸上自衛隊 (6)～(7) 北関東防衛局
建設工事	一般競争(政府調達協定対象)	0 件		
	一般競争(政府調達協定対象外)	5 件		
	随意契約	0 件		
建設コンサルタント業務等		2 件		

	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p>【報告事項】 ○指名停止状況について [特に意見なし] ○契約状況について [特に意見なし]</p> <p>【抽出案件】 ○ 建設コンサルタント等業務[随意契約] (1) 令和2年度在沖米海兵隊グアム移転に関する日本側負担事業に係る アドバイザー業務 (大臣官房)</p> <p>・ 本件業務は1者応札になったが、他者が参加しない又はできない理由は何か。</p> <p>・ 技術者の要件緩和の余地はあるのか。要件緩和の余地がない場合、参加者の増加は難しいと思われるが、対応策はないのか。</p> <p>・ 高落札率になった要因を分析しているか。</p>	<p>・ 本件業務は多くの者が参加できる入札参加資格条件を設定しており、受託実績者を含む10者程度が履行可能と考えられるが、昨今の技術者の確保が困難な折り、各者は作図を伴う業務を多く受注して技術者の経験及び実績作りを優先し、他者が作成した資料の技術的検討、分析及び助言のような本件業務は敬遠したいとのことであった。</p> <p>・ 適切な業務遂行に支障を来す恐れがあるため要件緩和は困難であるが、応札希望者が技術者を予め確保をし易くなるような方法を検討していきたい。</p> <p>・ 予定価格、業者見積ともに令和2年度設計業務委託等技術者単価等によって積算しており、金額は類推するものと考えられ、公募型プロポーザル方式で特定した1者と見積り合わせした結果、高落札率になったと考える。</p>

委員からの意見・質問
○それに対する回答等

○ 建設工事〔一般競争入札〕

(2) 350棟(エンジン研究センター)ウェザーカバー設置工事 (防衛装備庁 航空装備研究所)

・ 本件業務は1者応札になったが、他者が参加しない又はできない理由は何か。

・ 参加資格要件の緩和の余地はあるのか。

・ 高落札率になった要因は何か。

・ 本件工事は一般的な技術で施工可能と考えられ、複数の者が参加できるよう類似工事実施者へ参加を呼びかけたが、競争参加資格要件のうち、施工実績の要件を満たせないため参加を見合わせたとの理由によって1者応札になった。

・ 一般的な参加資格要件であるため、緩和する必要性はないと考える。なお、工期設定が短期であったと考えており、今後の発注においては、余裕のある工期設定に努めたい。

・ 入札参加者の見積りにより積算価格を算定したことから、高落札率になったと考える。

○ 建設工事〔一般競争入札〕

(3) エレベーター安全化改修工事 (陸上自衛隊 補給統制本部調達会計部業務課)

・ 本件工事が1者応札かつ高落札率になった理由を分析しているか。

・ 製造メーカー以外の者の参加が難しい工事ということか。

・ 製造メーカーでなければ、他者が製造した適合部品を使うこととなり、部品の調達等に時間とコストがかかるため参加を見合わせたとの理由によって、1者のみが入札参加の意向を示した。また、当該応札者のみが積算価格の算定に必要な見積りを提出したため高落札率になったと考える。

・ 設備、保守等案件での入札参加者でも、理論的には参加可能であり、他案件の受注状況等によっては、全く参加が望めないとは言い切れない。

○ 建設工事〔一般競争入札〕

(4) 123号隊舎ほかシャワーユニット改修工事 (陸上自衛隊 航空学校宇都宮分校)

・ 本件工事は1者応札かつ高落札率になったが、他者が参加しなかった要因も含めて、どのように分析しているか。

・ 新型コロナウイルス感染症に対する懸念は、他の工事においても同様であると思うが、本件工事は特殊な事情があったのか。また、今後、競争性を確保するための対策等は検討しているのか。

・ 年末年始を挟んだ工期や、感染症対策に伴う適切な工程の設定となっていなかったため、1者応札になったと分析している。また、1回目では落札せず、再入札によって落札したため高落札率になったと考えられる。

・ 一般的な工事では、密な状況は想定されにくいだが、受注者によると、本件工事は室内の比較的密閉状態での工事であるため厳重な感染防止対策を必要とし、感染症拡大状況下での工事用の製品や材料の調達も容易ではなかったとのことであった。
今後、繁忙期を極力避けた早期発注や十分な工期設定などによって競争性を確保してまいりたい。

○ 建設工事〔一般競争入札〕

(5) 高圧地下ケーブル敷設換工事 (陸上自衛隊 第341会計隊霞ヶ浦派遣隊)

・ 本件工事は1者応札になったが、他者が参加しない又はできない理由は何か。

・ 令和元年度は7者が応札したにもかかわらず、令和2年度は1者応札となっており、不参加の6者は、いずれも年度末で手持ちの業務量が影響したのか。

・ 入札参加資格等に特段の制限は付していないので、複数者の参加を期待していたが、1者応札となったため、同種案件に参加実績がある者へ聴き取りしたところ、年度末工事であり、受注済みの工事量を考慮して参加を見送ったとのこと。

・ 6者に聴き取りしたところ、4者は年度末工事と手持ち工事量が不参加の理由であり、2者は本件工事の公告を把握していなかったとのことから、改善策として、より多くの者へ入札参加を促すことを検討する。

	<ul style="list-style-type: none"> 高落札率になった要因は何か。 	<ul style="list-style-type: none"> 官側の歩掛り等による積算価格よりも応札者から徴取した見積価格が安価であったため、見積価格を積算価格に採用したためと考える。
	<p>○ 建設コンサルタント等業務〔一般競争入札〕 (6) 北関東局管内(3)資材価格調査（北関東防衛局 調達部）</p>	
○ 委員からの意見・質問	<ul style="list-style-type: none"> 本件業務は1者応札になったが、他者が参加しない又はできない理由は何か。 平成27年度に監視委員から「入札状況が固定的であれば、管轄を同じくする他省庁の情報も参考にしてはどうか。」との意見が提示されたが、結果はどうだったか。 	<ul style="list-style-type: none"> 本件業務を実施可能と推定される者は、受注者A社の他に以前に応札していたB社が考えられるため、この2者へ応札を促したが、B社は、手持ちの業務量が多く、技術者の確保が困難との理由で応札しなかったとのことであった。 他省庁に確認したところ、本件と類似の調査業務は当局と同様、A社及びB社のみが入札が続いており、業務内容の特徴から当該2者以外の実施は難しいと考えるとのことであった。
	<p>○ 建設工事〔一般競争入札〕 (7) 令和3年度木更津飛行場周辺地区緑化対策工事（北関東防衛局 管理部）</p>	
○ それに対する回答等	<ul style="list-style-type: none"> 本件工事は1者応札になったが、他者が参加しない又はできなかった理由は何か。 本件工事の落札率が極端に低い理由を分析しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 本件入札に複数の者の参加を期すため、入札公告後、施工地を含む近傍に所在する多くの者に入札参加を促したが、発注工事と参加資格ランクが合致しなかった、又は既に受注済み工事の工期が重複するため工事量、技術者状況等を総合的に判断し、参加を見送ったとのことであった。 今後、参加資格を緩和し多くの者が参入できるよう検討している。 落札業者に聞き取ったところ、入札額が安価となった理由は以下の3点であった。 ①当局発注工事を含む同種の官公庁工事の経験が豊富であり、作業要領や現場にも精通しているため、施工状況に応じた作業の効率化が図られる ②同種工事の従事経験がある社員を配置することができるため、作業の効率化が図られる ③工事に必要な主要機材等を自社で所有し、概ねの機材が減価償却済みで効率的に使用できるため、経費の低減が図られる 他方、当局の積算は、令和2年度版「建設工事における積算基準等について」に基づき適正に算出していた。
2.談合疑義案件の処理状況について 報告なし		
3.入札結果の事後的・統計的分析結果について(公正入札調査会議への報告内容の確認等)		
審議概要	・順位傾向、落札率・応札率、調査項目別の平均落札率等、低入札／不調事案の分析	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	・ 特になし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	・ 特になし	
4.再苦情処理(再説明請求回答)	・ 該当案件なし	

令和3年度 入札監視委員会(回議)議事概要

北関東防衛局

開催日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入札監視委員会定例会議を回議方式へ変更 (回議実施期間:令和3年7月30日から令和3年9月27日)		
委員	岩谷 眞 (不動産鑑定士) 徳力 徹也 (大学教授)	長内 温子 (公認会計士) 三谷 和歌子 (弁護士)	菊池 喜昭 (大学教授)

II 契約実施機関が締結する契約(建設工事等を除く。)に関する審議

審議対象期間	令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日
審議対象件数	34,340 件

1.入札状況について(入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)

抽出件数	12 件	審議概要 【抽出案件】 (1)-1~(1)-3 大臣官房 (2)-1~(2)-3 地方協力局 (3) 防衛装備庁 (4)-1~(7) 陸上自衛隊
一般競争	12 件	
指名競争	0 件	
随意契約	0 件	

意見・質問		回答
○委員からの意見・質問	<p>【抽出案件】 ○ 一般競争入札 (1)-1 トナーカートリッジ外22件(単価契約) (大臣官房) (1)-2 紙(PPC用A4)外4件(単価契約) (大臣官房) (1)-3 鉛筆HB外270件(単価契約) (大臣官房)</p> <p>・ 本件業務は1者応札かつ高落札率になったが、他の者が応札しない要因をどのように分析しているか。</p>	<p>(1)-1 トナーカートリッジ外22件(単価契約) ・ 以前に応札していた2者に事情を聞いたところ、入札価格面で競争劣位になった経験から、落札の見込みがないと判断したとのことであり、あえて応札しなかったと考える。また、高落札率については、落札者以外の者からは見積り提出の協力が得られなかったことから、予定価格の積算において落札者の見積価格を採用せざるを得なかったため。 なお、令和3年度は、調達対象品目を増やすなど工夫したところ、複数者が応札した。</p>
	<p>○それに対する回答等</p> <p>・ 同一の者が例年継続して落札しているが、同じ品物を調達している他省庁などの状況を聴いてみてはどうか。</p>	<p>(1)-2 紙(PPC用A4)外4件(単価契約) ・ 応札しなかった1者に事情を聞いたところ、用紙メーカーが販売代理店への供給に優先順位を設定しており、発注予定数量が多いため供給の確約が得られなかったとのことである。また、高落札率については、落札者以外の者からは見積り提出の協力が得られなかったことから、予定価格の積算において落札者の見積価格を採用せざるを得なかったため。</p> <p>・ 汎用性の高い物品の調達は、スケールメリットや事務の効率化の観点から、近隣官署間での一括調達を実施しており、年間発注予定数量も多くなることから、対応可能な者が限られており、過去に実績のある者が継続して落札しているものとする。 また、防衛省の他の部署や他省庁の状況について調査は行っていないが、ご指摘を踏まえ、実施について検討していくこととする。</p>

	<p>○ 一般競争入札 (2)-1 実弾射撃訓練の移転(矢白別)に伴う輸送等役務 (地方協力局) (2)-2 実弾射撃訓練の移転(東富士)に伴う輸送等役務 (地方協力局) (2)-3 実弾射撃訓練の移転(北富士)に伴う輸送等役務 (地方協力局)</p>	<p>・ 応札者が増加し競争原理が働いてきたが、どのような取り組みをしているのか。引き続き入札参加者の増加に努められたい。</p> <p>・ 入札公告の都度、複数者に公告したことを伝え、入札への参加を促してきており、今後とも引き続き努力する。</p>
<p>○ 委員からの意見・質問</p>	<p>○ 一般競争入札 (3) 防衛省目黒地区施設管理業務 (防衛装備庁 艦艇装備研究所)</p> <p>・ 本件業務は1者応札になったが、他者が参加しない又はできない理由は何か。</p> <p>・ 同一の者が例年継続して落札しているが、対策は検討していないのか。</p>	<p>・ 入札説明会には参加したものの、入札を辞退した者へ事情を聴いたところ、業務内容が広範多岐に及ぶ施設管理等であったため、人員の確保が間に合わない又は共同体を組む調整がつかず、入札を辞退せざるを得なかったとのことであった。</p> <p>・ 広範多岐にわたる施設管理等の業務を総合的に実施できる状況が整っている者が落札してきたものと考えられるため、施設管理等の業種毎に発注することによって共同体を組むことなく受注できるよう検討する。</p>
<p>○ それに対する回答等</p>	<p>○ 一般競争入札 (4)-1 海底地形データ (陸上自衛隊 第431会計隊) (4)-2 海底地形データ (陸上自衛隊 第431会計隊)</p> <p>・ 本件業務は1者応札かつ高落札率になったが、他者が参加しない又はできない要因をどのように分析しているか。</p> <p>・ 納品データの分割発注によって要求水準は確保できるのか。一括発注による合理性等も損なわないように検討されたい。</p>	<p>・ 受注者によると本件業務は仕様書に規定した納品データ量が多いため、参加者が限られる可能性があるとのことであった。また、高落札率については、落札者以外の者からは見積り提出の協力が得られなかったことから、予定価格の積算において落札者の見積価格を採用せざるを得なかったため。</p> <p>現在、入札参加資格級別格付を下位まで広げて多数の参加を促しているが、他省庁で類似事案を発注しているので、情報交換を行い参加者の拡充を図るとともに、より長めの公告期間の設定や納品データの切り分け等の可否についての検討も必要と考える。</p> <p>・ 分割発注によるデータの結合等編集による弊害が生じる可能性は否めず、要求水準の確保に慎重な判断を要するため一括発注の方が合理的であり、経済性の観点からもスケールメリットがあると考え。今後、「公募」も視野に入札要領を検討する。</p>
	<p>○ 一般競争入札 (5) 207号発電設備整備 (陸上自衛隊 第341会計隊 霞ヶ浦派遣隊)</p>	<p>・ 本件業務は1者応札かつ高落札率になったが、他者が参加しない又はできない要因をどのように分析しているか。</p> <p>・ 応札しなかった者によると、本件設備整備は部品交換に必要な部品取得費用が全体の約6割を占め、整備対象機器が自社取扱い製品ではないため、部品の調達価格や時間の面で製造メーカーに比べて競争に不利であると判断したとのことであった。</p> <p>また、高落札率については、落札者以外の者からは見積り提出の協力が得られなかったことから、予定価格の積算において落札者の見積価格を採用せざるを得なかったため。</p> <p>今後、より長めの公告期間の設定や複数者から見積りを徴収することによって入札への参加を促すことを検討する。</p>

○委員からの意見・質問	○ 一般競争入札 (6) 電気・空調設備／監視制御設備点検整備 (陸上自衛隊 東部方面会計隊本部業務科)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本件業務は1者応札かつ高落札率になったが、他者が参加しない又はできない要因をどのように分析しているか。 ・ 同一の者が例年継続して落札しているが、点検整備対象機器の製造会社Bへの参加も促すべきではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 契約事務手続上、所定の公告掲載期間を設定し、入札参加資格級別格付を下位まで広げて多数の参加を促したが、1者のみの応札になった。 本件業務が、点検整備対象機器の製造会社A及びBと技術支援協定を条件として約8箇月に及ぶ履行期間中の技術員確保の困難性等が要因にあるものとする。また、高落札率については、落札者以外の者からは見積り提出の協力が得られなかったことから、予定価格の積算において落札者の見積価格を採用せざるを得なかったため。 ・ Bによると、本件業務の公告は承知しており、諸々の事情を考慮して参加を見合わせたとのことであるが、以前Bも応札していたので見積り依頼に併せた声かけを検討する。
	○ それに対する回答等	○ 一般競争入札 (7) 携行型衛星通信システム等の賃貸借 (陸上自衛隊 東部方面会計隊本部業務科)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本件業務は1者応札かつ高落札率になったが、他者が参加しない又はできない要因をどのように分析しているか。 ・ 同一の者が2年継続して落札しているが、本件業務の対応能力を有する者が参加できるよう検討すべきではないか。
	委員会による意見の具申又は勧告の内容	・ なし	
	2.談合情報案件の処理状況について	・ 該当案件なし	
	3.再苦情処理	・ 該当案件なし	